

1. 筆記用具類について

○筆入れの中身について

・鉛筆 5 本以上、黒・青・赤ペン、名前ペン、消しゴム、10～15cm位の定規を用意するのが基本線としていますが、各学年の発達段階に合わせて学級担任が決めています。また、コンパス・分度器・三角定規などは、各学年の教科で必要なときに使用します。キャラクターものは持って来ません。

○シャープペンシル（ロケットペンシル類）について

・使わせないことにしています。（筆圧の関係や芯が折れることによって集中力が途切れることを考えてのものです。）

○道具箱について

・全学年使用します。箱の中には、筆記用具やその他学習に関わる小道具（のり、定規等）を入れるようにしています。

○カッター・彫刻刀、はさみ、裁縫セットについて

・担任の許可を得てから使います。はさみは学級に応じて、管理・使用させています。

* この用紙は、

○尾駁小学校の教職員が共通理解しているものです。学校と家庭が一体となって子どもたちを健全育成していく目的で作成されたものです。

○内容によっては学級活動などで話し合いながら、快適な学校生活となるよう指導いたします。

4. 学校使用上の注意について

○学校のを壊した場合について

・必ず教頭か担任に報告をします。身の安全を第一に、その後の二次的な事故を引き起こさないよう十分な対応をしています。

○体育館について

・中休み、昼休みは使用割り当てに従って使います。ステージや器具庫などの部屋には、勝手に入りません。
・ギャラリーにボールなどが上がった場合は、教職員に話し、取ってもらいます。

○特別教室の使用について

・担任等が許可したときだけ入ります。

○階段について

・手すりの規定部分に足をかけて滑りません。

○2階吹き抜けについて

・転落防止のため、手すりに触ったり、寄りかかったりしません。また、周りで走ったり、遊んだりしません。

○多目的ホールについて

・短縄、長縄どちらも遊べます。走る遊びはしません。

○職員室について

・職員室に入るときはノックをしてドアを開け、「○年○組の◇◇ですが、△△先生に用事があって来ました。」と言います。退室するときは「用事が済んだので、帰ります。」と言います。これらの言葉遣いや礼法指導は日常的に行っています。

2. 食事について

○弁当について

・弁当の時の飲み物は、水かお茶類（スポーツドリンクは体育的活動時）としています。（ジュース類は禁止）

○歯ブラシ・はしについて

・はしは毎日持ち帰らせ、衛生面に気をつけさせて使います。

・歯ブラシは、各自準備をします。毛先が開くなど古くなったら、自己判断で新しいものと交換します。

・歯みがきコップは、衛生面に配慮して、毎週金曜日に持ち帰って洗ってくるよう話しています。

尾駁小学校

よい子のきまり

令和4年度

生徒指導部

5. 持ち物について

○ランドセルについて

・体格的な問題や傷みという点で使えなくなった場合、別のものを使わせてもいいことにしています。ただし、背中に背負うものとしします。

○貴重品を持ってくる時について

・集金などで高額な金額を持ってくるときは、朝のうちに、担任に直接預けるようにしています。なお、必要のないお金は持ってきません。

○中ズックについて

・学校指定の内履きはありませんが、動きやすいズックが望ましいです。汚れているときは洗うように話しています。

・靴を忘れてきたら、職員室で断って、スリッパを借ります。

○服装について

・体育の授業時には、動きやすい服装を着用します。

○スマホ・携帯電話について

・原則、校内への持ち込みは禁止です。ただ、事情に応じては許可するので、教頭に直接相談してください。

○その他

・学習に必要なものは、持ってこないようにしています。具体例としては、携帯電話、漫画本・週刊誌等の本類、トランプ等のカード・ゲーム類、キャラクターシールや装飾ペンダント類、キャラクターペンシル等の遊びにつながる筆記用具類など。その都度、必要のない物かどうかを検討しながら使用させています。なお、筆箱にはキーホルダーの着用はしないことにしています。ランドセルには、目印用として1個のみとします。

3. 学校備品について

○CDプレーヤー、TV、DVDプレーヤーについて

・休み時間など、子どもたちに自由に使わせないようにしています。CDやDVDなどを担任の許可なく持ってこさせないようにしています。

○パソコン・タブレット・ipadについて

・学級担任が許可したときに使用します。

○各備品について

・使ったものはあったところに整理して返します。

○虫捕りあみ・そりについて

・職員室で断ってから借ります。返すときは整頓して返します。

* 定期的に見直そう

○時代の流れ等も考慮して、柔軟でかつ規範的なきまりになるように見直しをしていきます。

* 問題点をオープンに語ろう

○全教職員で積極的に情報交換をしていきます。

○問題点を早期発見し、解決策を話し合います。

○家庭からの声も反映させ、よりよいものを作成していきます。

6. 学校生活のマナーについて

○教室移動について

・廊下の右側を、静かに歩きます。また、教室移動の際は、必ず学級で並んで移動します。特に、階段では丁寧な歩きます。

○雨天時の遊びについて

・グラウンドが使えない状況のときは、学級にあるオセロ、将棋、カルタ等などで工夫して遊びます。

・返すときはきちんと整理整頓して返します。

○名札について（R4まで）

・学校生活時につけます。家に持ち帰ることはありません。学級担任が保管をします。